

JUNE
2021

Tachia like!

Vol.13



地元民に愛される 日本酒を造っています

飛龍酒造株式会社
代表 樋口 浩一郎さん

大刀洗町本郷出身。幼い頃から家業の酒造りを見たり、手伝ったりと酒屋の仕事で日常に感じていた。東京の大学を卒業後、酒造メーカーへ就職。

26歳で家業の飛龍酒造を引き継ぐ事を決意し、大刀洗町に帰郷して今に至る。

”筑後川”の銘柄で知られる飛龍酒造

大刀洗町本郷にある飛龍酒造は1899年に創業。飛龍酒造といえば「筑後川」の銘柄で知られる蔵元だ。現在、代表 樋口浩一郎さんで5代目になるという。酒屋ができるまでの歴史について樋口さんに聞いてみた。

「昔、酒屋をはじめの前はこの辺りにある樋（はぜ）の実からろうそくを作り、筑豊辺りまで売りに行ってたんです。その蓄えで、たくさんの田んぼを買いました。田んぼがあって米があり、水も良いことから造り酒屋をやらうと1899年に創業したんですよ。」

当時はビールやワイン等はなく、日本酒の需要がとても高かったそう。創業当時、親戚は醤油屋、焼酎屋、造り酒屋と醸造の仕事に携わっている家がとても多かった。そんな中で、広く地元の酒とってもらいたいと思いを込めた、「筑後川」シリーズが生まれる。飛龍酒造は9割近くが現在も地元、筑後地方で飲まれるというお馴染みの銘酒となった。



夏は冷やでいただくのがおすすめ!

飛龍酒造の「筑後川」シリーズは上撰(普通酒)、本醸造、純米、純米吟醸、純米大吟醸、大吟醸がある。

「うちの酒は、どちらかというと昔ながらのスタイルで庶民派の酒。スッキリとした日本酒らしい飲み口が自慢なんですよ。」と樋口さんは笑顔で話す。

ACCESS

飛龍酒造

福岡県三井郡大刀洗町
本郷 4616

TEL 0942-77-0010

お酒の購入は宮崎酒店や二見酒店、町内のスーパーマーケット・コンビニ等でご購入いただけます。



企画編集・デザイン



大刀洗町地域おこし協力隊

なか あゆみ
中津 歩弓

愛知県名古屋出身、グラフィックデザイナー
趣味：旅行、温泉、グルメ、呑み歩き、ランニング
名古屋→北海道→東京→2020年から大刀洗町

#TOGO 高井
タチアライ

大刀洗町グルメを
お持ち帰りで応援しよう!

「大刀洗町地域おこし協力隊」
公式SNSで町の魅力発信中!



発行/大刀洗町 地域振興課